

補助金管理の手引き



目次

はじめに

第1章 グローバル補助金プロジェクトの計画

第2章 グローバル補助金の申請

第3章 補助金プロジェクトの実施、モニタリング、評価

第4章 報告

補遺*

- 1 クラブの覚書 (MOU) ワークシート
- 2 クラブの覚書 (MOU)
- 3 クラブの覚書 (MOU) : インド用
- 4 協力団体との覚書 (MOU) の見本
- 5 重点分野の目的と目標
- 6 グローバル補助金: モニタリングと評価の計画について
- 7 グローバル補助金: 奨学金について
- 8 奨学生と職業研修チームのための出発前オリエンテーション
- 9 持続可能なプロジェクトの立案

本手引きに併せて、「ロータリー財団 補助金の授与と受諾の条件」をお読みください。

* 本手引きの発行時にすべての補遺が作成されていない場合もあります。最新資料については、「ロータリー補助金ニュース」で随時ご確認ください。

世界には、清潔な水、経済の安定、健康と疾病予防、教育、平和と安全な社会など、さまざまなニーズが存在しています。ロータリアンは、各自のスキルや職業の専門知識を生かし、資金を投入して、これらのニーズに取り組むプロジェクトを行っています。この手引きは、持続可能で測定可能な成果をもたらすプロジェクトの計画、グローバル補助金の申請、責任ある補助金管理について説明し、「クラブの覚書(MOU)」の実行に役立つリソースを紹介しています。地区が開催する補助金管理セミナーに出席するクラブ代表者の参照用に主に作成されたものですが、地区がグローバル補助金を申請する際の参考とすることもできます。

2012年版「補助金管理の手引き」には、「クラブの覚書」、「ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金の授与と受諾の条件」、「ロータリー財団章典」に基づく情報が収められています。詳しい指針については、これらの文書をご参照ください。本手引きの作成後に財団管理委員会によって加えられる上記各文書への変更が、本資料に記載された情報に優先します。

お問い合わせ先

補助金管理・資格認定について

qualification@rotary.org

地区補助金・グローバル補助金について

contact.center@rotary.org

この手引き・研修について

leadership.training@rotary.org



ロータリー財団補助金の概要

ロータリー財団は、地区補助金*、グローバル補助金、パッケージ・グラントの3種類の補助金を提供します。本手引きはグローバル補助金に焦点を当てていますが、以下に各補助金の概要を簡単に説明します。

地区補助金

地区補助金は、ロータリアンが、地元や海外で財団の使命に沿った短期の活動やプロジェクトを実施するために活用できる補助金です。補助金は地区が管理し、一つまたは複数のプロジェクトに配分します。補助金を活用してプロジェクトを実施することを希望するクラブは、地区に資金を申請する必要があります。

各地区は、クラブからの申請方法や期日など、地区独自の手続きと方針を決めます。また、財団が定めている要件のほかに、地区が要件を追加する場合があります。申請に関する詳細は、地区ロータリー財団委員会にお問い合わせください。

learn.rotary.orgから利用可能なコース「未来の夢入門」で、補助金の選び方やプロジェクトの評価について学ぶことができます。

グローバル補助金

グローバル補助金は、以下に該当する大規模なプロジェクトに活用できる補助金です。

- 重点分野の少なくとも1つに関連している
- 実施地の地元社会の人々が特定したニーズに取り組む
- 実施地の地元社会の人々が積極的に参加する
- ロータリー・クラブや地区による活動の終了後も、地域社会の人々が自力で取り組んでいくことができる
- 測定可能な成果をもたらす

* 新しい補助金構成の下での地区補助金 (District Grant) は、従来の「地区補助金 (DSG=District Simplified Grant)」とは異なることにご注意ください。新しい補助金構成への移行にあたり、従来の地区補助金と区別するために「新地区補助金」と呼ばれることもあります。

重点分野

グローバル補助金のプロジェクトは、以下の重点分野の少なくとも1つに関連しなければなりません。



平和と紛争予防／紛争解決



疾病予防と治療



水と衛生



母子の健康



基本的教育と識字率向上



経済と地域社会の発展

グローバル補助金による活動の種類：

人道的プロジェクトは、地域社会のニーズに取り組み、持続可能かつ測定可能な成果をもたらすものです。

職業研修は、グループが海外に赴き、職業スキルを生かして人々に研修を行ったり、職業研修を受けるものです。研修を受けたグループが、帰国後に地元の人々に研修を行う場合もあります。これらの研修は、人道的プロジェクトと組み合わせることによって、効果をさらに高めることができます。

奨学金は、少なくとも1つの重点分野に貢献できるキャリアを目標とする人に、大学院留学の費用を提供します。

パッケージ・グラント

パッケージ・グラントは、ロータリー財団と戦略パートナーが共同で立案した活動に、ロータリー・クラブが参加する機会を提供するものです。各プロジェクトは、財団の国際財団活動資金 (WF) と戦略パートナーによって全額が賄われます。

地区補助金とグローバル補助金の違い

一般に、グローバル補助金は規模や金額が大きく、補助金の管理、使途の報告、成果のモニタリングと評価にあたって、クラブと地区にさらに大きな責任が伴います。

本手引きの電子ファイルに含まれているハイパーリンク (オレンジ色の文字) をクリックすると、RIウェブサイト (www.rotary.org) に掲載されている関連資料が開きます。

地区補助金	グローバル補助金
ロータリー財団の使命を支援	重点分野を支援
活動予算の下限額はなし	活動予算の下限額は30,000米ドル
短期的影響	長期的で持続可能な影響
奨学生の教育レベル (大学・大学院など) の制約なし。地元での就学・海外留学のどちらにも使用可能	大学院レベルの海外留学のための奨学金
ロータリアンが積極的に関与	ロータリアンが積極的に関与
補助金の授与と受諾の条件を順守	補助金の授与と受諾の条件を順守
	測定可能な具体的な成果を残す

クラブの参加資格認定

参加資格認定は、補助金を効果的に管理するための適切な手続きをクラブが備えていることを確認するためのステップです。補助金管理とは、プロジェクトや活動の選定から、補助金の申請、資金の適切な取り扱い、成果の評価と報告まで、幅広い範囲を含んでいます。

補助金管理セミナーにクラブから複数の会員が出席することもご検討ください。

クラブがグローバル補助金とパッケージ・グラントを申請するには、各ロータリー年度に、地区から参加資格の認定を受ける必要があります。地区補助金の受領にこの資格認定をクラブに義務づけるかどうかは、地区が決定します。

クラブの参加資格

1. 会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が、補助金管理セミナーに出席する。
2. 「クラブの覚書 (MOU)」を読み、これに同意し、クラブ会長と会長エレクトが署名したMOUを地区に提出する。
3. 地区が定めた追加の資格要件に同意する。

認定の状況を保つには、「クラブ覚書 (MOU)」 (補遺2) と補助金の「授与と受諾の条件」をクラブが順守する必要があります。このMOUは、クラブと地区の間に交わされる同意書であり、財団が定めた補助金管理の最低要件が記載されています。クラブの方針や地元の法律の方が財団の要件よりも厳しい場合には、そちらを優先させてください。

ご質問は、地区ロータリー財団委員会にお問い合わせください。